

平成29年度事業報告

《 概 要 》

平成29年度の事業計画に基づき、高齢者・障害者・児童等の福祉推進事業、広報啓発活動等の諸事業を実施し、共同募金・歳末たすけあい募金の配分金や善意銀行等の資源を活用しながら、区民ひとりひとりが住み慣れた地域社会で安心して暮らせるよう、様々な福祉活動の推進を図った。

高齢者福祉事業では、65歳以上のひとりぐらし高齢者及び75歳以上の高齢者世帯を対象にした高齢者見守り調査を行い、高齢者への地域見守り活動の充実を図るとともに、あんしんすこやかセンターと連携し、地域での介護予防・仲間作り活動を支援した。また、介護保険制度の改正に伴う総合事業への移行など、高齢者福祉を取り巻く状況が大きく変化するなかで、第1層の協議体を開催し、共に支え合い・助け合う地域づくりに向けて現状の活動把握や課題の検討を進め、居場所フォーラムを開催した。

子育て支援事業では、子育てサークルへ専門講師等を派遣し活動支援するとともに、児童館や学童保育コーナーにイベント講師を派遣し、豊かな生活体験の場を提供した。また、児童館を中心にした子育てネットワークづくりを進め、地域と連携した子ども向け防災プログラムや出前児童館等を実施し、児童館が地域の子育て支援の拠点としての役割を果たすように努めた。また、孫を持つ予定の方や既に孫育てをしている方を対象に、臨床心理士による「孫育て講座」を開催した。

ボランティアセンターでは、初めてボランティアを始める方に向けての講座の開催や、主に小学校の特別支援学級でこどものサポートをするボランティアの養成、「みんなで学ぼう初めての手話講座」等を開催し、福祉啓発やボランティア育成に努めるとともに、登録ボランティアとの情報交換会を定期的に開催し、活動の支援を行った。

また、平成27年3月に発足した「垂水区社会福祉法人連絡協議会」(ほっとかへんネットたるみ)の活動に参画し支援を行うとともに、社会福祉法人の地域貢献活動と区民の抱える地域課題をつなぐことにより、地域課題解決に向けて取り組んだ。

さらに、社会福祉法の改正を受け、経営組織のガバナンスの強化、事業運営の透明性の向上、財務規律の強化等を進めるため、諸規程の整備や体制の強化を図った。

1 理事会・評議員会等の開催

① 第1回理事会（平成29年6月12日(月)開催）

(議事)平成28年度決算報告、平成28年度事業報告、評議員選任・解任委員補充選任、理事・監事選任規程の一部改正、役員等の報酬等の規程制定、新役員候補者の評議員会提出議案、会員規程の一部改正、部会規程の一部改正、委員会規程の一部改正、定時評議員会の招集・提出議案

② 第1回評議員会（平成29年6月28日(水)開催）

(議事)平成28年度決算報告、平成28年度事業報告、理事・監事選任規程の一部改正、役員等の報酬等の規程制定、新役員の選任、会員規程の一部改正、部会規程の一部改正、委員会規程の一部改正

③ 第2回理事会（平成29年6月28日(水)開催）

(議事)理事長、副理事長選任、顧問の委嘱

④ 第3回理事会（平成30年2月7日(水)開催）

(議事)理事長の選任、副理事長が欠員になった場合の選任

⑤ 第1回評議員選任・解任委員会（平成30年3月27日(火)開催）

(議事)評議員の選任について

⑥ 第4回理事会（平成30年3月27日（火）開催）

（議事）平成29年度補正予算、平成30年度事業計画、平成30年度予算、専決規程の一部改正、役員等の報酬等の規程一部改正、理事・監事の選任規程の一部改正、評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の招集、平成30年度事業の受託契約、評議員会の招集・提出議案

⑦ 第2回評議員会（平成30年3月27日（火）開催）

（議事）平成29年度補正予算、平成30年度事業計画、平成30年度予算、役員等の報酬等の規程一部改正、理事・監事の選任規程の一部改正

2 広報・福祉啓発活動の実施

1) 広報紙「区社協だより たるみ」の発行（年1回／113,000部）

【決算額：1,083千円 財源：市社協補助金 351千円、共募 732千円】

本会の活動を紹介し、福祉活動への参加を促進するため、広報紙を発行し、区内全世帯に配付した。

第43号（平成29年10月1日発行）

（内容）共同募金・歳末たすけあい募金ありがとうメッセージ、孫育て講座、児童館紹介、地域福祉ネットワークだより、協議体に取り組む居場所づくり、ふれあい電話、心配ごと相談所、成年後見制度事前相談室、終活相談スタート、社会福祉法人制度改革、たるみハート、未使用切手・古切手募集、フードドライブ、善意銀行、歩行杖交付、車イス貸出、チャリティーコンサート、明日に架ける「たるみ応援ハートブリッジ助成」事業報告

2) ホームページの運営（<http://www.tarumi-csw.or.jp>）

【決算額：1,179千円 財源：市社協補助金等】

ホームページで本会の事業紹介、講座・イベント・ボランティア募集等の情報提供や公式ツイッター、職員ブログ「かんらかんら」の運営を行った。

また、近年の情報発信動向やIT環境や変化に対応するため、見易さに努めるとともに、地域福祉活動や各種研修会、助成金情報等をいち早く提供できるよう、リニューアルを行った。

3) 第22回たるみ生き生き保健福祉フェア

【決算額：5千円 財源：共募】

高齢者・障害者・児童等の保健・福祉の現状を紹介するとともに、地域でお互いに助け合う、保健・福祉活動への参加のきっかけとしてフェアを開催した。

（日 時）平成29年10月11日（水）～15日（日）

（場 所）垂水区役所1階・2階

（共 催）垂水区役所健康福祉課

区 分	内 容
特別イベント	「元気アップ マリン貯筋」（室内でできる筋力アップ、ウォーキングについての講話と実技）、めざせ8020！！たるみいい歯まつり、みんなで一緒に楽しむ音楽会
展示・活動紹介コーナー	区内の児童館・福祉施設・団体などの活動紹介と作品・製品の展示、フードドライブ
体験コーナー	はり・マッサージ施術体験、突然死を防ぐ！AEDの紹介と実演、医療機器体験、肺年齢を測ってみませんか？～知っていますか？COPD～、こども体験コーナー

ふれあいコーナー	高齢者・障害者・児童等によるふれあいミニコンサート、親子のふれあいランド、ふれあい喫茶・バザーの実施（障害福祉サービス事業所出店）
相談コーナー	お薬と健康相談

- 4) たるみっこまつり 【決算額：1,451千円 財源：善銀480千円、市受託金971千円】
垂水区役所と協力し、まつりの運営に参加するとともに、模擬店やバザーを出店する区内の福祉関係団体や障害福祉サービス事業所等の参加を支援した。

(日 時) 平成29年5月20日(土) 午前10時～午後6時

(場 所) マリンピア神戸

(内 容) ペンシルバルーン配布コーナー（ボランティアセンター）、ビーズアクセサリーづくりコーナー（児童館）他

- 5) ポスタープリンターの利用貸出

【決算額：163千円 財源：善銀108千円、市社協補助金55千円（売上額：76千円）】

地域で各種事業・行事の横断幕やポスターなどを、イメージどおりに手軽にかつ安価に作成し、地域福祉活動推進の一助とすることを目的として、平成21年度よりポスタープリンターを設置し利用貸出を行った。（利用貸出数）25回

- 6) 福祉教育の推進 【決算額：102千円 財源：共募】

高齢者擬似体験用具・アイマスク・車いすなどを学校等に貸し出し、福祉教育の推進を図った。

	高齢者擬似体験用具	車いす	アイマスク	白杖	点字板
保管数	8	10	50	10	40

(平成29年度貸出実績) 小学校23件、特別支援学校2件、施設等4件 合計：29件

3 高齢者福祉の推進

- 1) 地域支え合い活動の推進 【決算額：230千円 財源：市受託金230千円】

民生委員児童委員や友愛訪問ボランティア、あんしんすこやかセンターの地域支え合い推進員等と連携・協働しながら、地域住民による見守りや支え合い活動を進めるためのコミュニティづくりやネットワークづくりを支援した。

- 2) 生活支援体制整備事業（協議体の運営） 【決算額：190千円 財源：市受託金】

本会生活支援コーディネーターを中心に、高齢者の仲間づくりや健康づくり、社会参加の機会の拡大等のため、居場所づくりを進めた。

また、生活支援・介護予防サービスの充実に向け、関係機関が一堂に会して協議する「協議体」や「広がれ！みんなの居場所」フォーラムを開催し、担い手の養成や新たな生活支援サービスの開発に取り組んだ。

第1回協議体

(日 時) 平成29年8月2日(水) 午前10時～午後12時

(場 所) 垂水区役所1階 大会議室

(内 容) ワークショップ（居場所づくりについて）

(参加者) 71名

第2回協議体

(日 時) 平成30年3月20日(火) 午後2時～4時

(内 容) 活動事例紹介（3団体）、意見交換会

啓発イベント「広がれ！みんなの居場所フォーラム」

(日 時) 平成 30 年 1 月 13 日 (土) 午後 2 時～4 時

(内 容) 講話「なぜ、居場所づくりなのか?」、居場所運営の実践報告

3) 見守り推進員 (高齢世帯生活援助員) 派遣事業

【決算額 : 22,991 千円 財源 : 市受託金】

ひとりぐらし高齢者が多い災害復興公営住宅等に設置したあんしんすこやかルームに、見守り推進員 (高齢世帯生活援助員) を配置し、高齢者の身近な見守り拠点として活動した。

【区内あんしんすこやかルーム / 5 か所】

「あんしんすこやかルーム あじさい」 (市営東多聞台住宅)

「あんしんすこやかルーム きたまいこ」 (市営北舞子第四住宅)

「あんしんすこやかルーム 高丸」 (県営高丸住宅)

「あんしんすこやかルーム にこにこ」 (市営旭が丘第二住宅)

「あんしんすこやかルーム あすなろ」 (県営東垂水住宅)

4) コミュニティサポートグループ育成支援事業

【決算額 : 1,058 千円 財源 : 市社協補助金】

見守りや支え合い活動が必要な地域において、住民によるコミュニティ活動の立ち上げ支援のため、あんしんすこやかセンターの協力のもと、コミュニティサポートグループ育成支援事業助成を行った。平成 29 年度は、ふれあい喫茶や健康体操等、38 事業を支援した。

5) ひとりぐらし高齢者友愛訪問ボランティア活動への支援

【決算額 7,388 千円 財源 : 市補助金 5,080 千円、善銀 2,360 千円】

ひとりぐらし高齢者等へ訪問や電話による見守り活動等を行っているグループに対し、運営費の助成を行った。

(平成 29 年度活動実績)

グループ数	対象高齢者数	ボランティア数	活動回数 (安否確認)
249	3,087	1,201	333,815

6) ひとりぐらし高齢者ふれあい給食会活動への支援

【決算額 8,297 千円 財源 : 市補助金 7,497 千円、共募 800 千円】

ひとりぐらし高齢者等の閉じこもり防止やふれあい交流を目的に給食会活動を行っているグループに対し、運営費の助成を行った。

(平成 29 年度活動実績)

グループ数	延べ参加高齢者数	延べ参加ボランティア数	実施回数
40	16,214	4,861	460

7) ふれあい給食活動グループへのバス旅行助成 【決算額 180 千円 財源 : 善銀】

善意銀行助成要綱に基づき、バス旅行を行う給食会活動グループに対し、経費の助成を行った。(4 団体)。

8) 高齢者見守り調査の実施 【決算額 2,408 千円 財源：市受託金】

見守りが必要な高齢者の状況を把握するために、新たに65歳以上の単身世帯となった高齢者及び75歳以上の高齢者のみとなった世帯に対し、郵送による事前調査の後、民生委員が訪問して緊急連絡先や生活状況の把握に努めた。

(平成29年度 郵送調査の対象世帯数)

新たに65歳以上の単身世帯	1,182 世帯
75歳以上の高齢者のみ世帯	901 世帯

9) 認知症サポーターの活躍事業

垂水区内で活動するキャラバンメイト(認知症サポーター養成講座の講師)の顔合わせと、情報交換を行った。

10) たるみおたよりくらぶの実施 【決算額：79 千円 財源：共募】

ひとりぐらし高齢者・障害者等の希望者約112名に対し、ボランティア(平均22名)が絵手紙・切り絵など趣向をこらした手作りのカードを製作し、月1回送付した。

11) たるみふれあい電話の実施(テレフォンサポート事業)

【決算額：187 千円 財源：市社協補助金】

ひとりぐらし高齢者・虚弱者等26名の方にボランティア10名が交代で、週1回電話をかけ、安否確認、孤立防止、相談等を行った。

12) 歩行杖の交付 【決算額：1,230 千円 財源：善銀】

善意銀行の金銭預託の払出しを受け、満70歳以上の高齢者に歩行杖を交付した。

(平成29年度交付実績) 計1,206本

13) 車いすの貸出し

地域福祉センター(25ヶ所32台)及び本会事務局に車いすを配備し、区民に無料で貸出しを行った。

貸出件数(事務局での平成29年度貸出実績 計267件)

貸出期間(当日から最長90日間)

4 児童福祉の推進

- 1) 児童館の運営 【決算額：93,306千円 財源：市社協受託金他】
児童館4館（愛垂・東垂水・星陵台・小東山）及び5カ所の学童保育コーナー、のびのびひろばの管理運営を行った。

2) 区内児童館のネットワークの強化及び活動支援

【決算額：528千円 財源：市社協受託金他】

民間運営の児童館を含め、区内14児童館のネットワーク強化と活動支援、地域の子育て支援事業の推進に取り組んだ。また、児童館の合同行事を行った。

① 訪問・巡回

【決算額：84千円 財源：市社協受託金】

内 容	回 数
放課後児童クラブ・安全管理指導	27
事務巡回	9
その他	32
合計	68

② 指導員研修

【決算額：45千円 財源：市社協受託金】

日 程	内 容	参加者数
5月9日(火)	工作の実技研修	16
10月31日(火)	保護者対応について	14
1月23日(火)	こどもの心と身体（学校における保健室の取り組み）	15

③ 放課後児童支援員研修

【決算額：50千円 財源：市社協受託金】

日 程	内 容	参加者数
9月29日(金)	障がいのある児童の理解“発達障害について”	38
1月23日(火)	こどもの心と身体（学校における保健室の取り組み）	28

④ 区内児童館合同館長会

日 程	内 容	出席館数
5月16日(火)	平成29年度児童館事業について・情報交換	14
10月6日(金)	合同行事について	14
2月21日(水)	平成30年度合同行事について・情報交換	14

⑤ 子どもの安全見守り活動事業の実施

「防災ママになろう！親子でまなぼうさい」

- (1) 子どもの時から防災に関心を持ち、いざという時に自分で身を守る方法を学ぶ。

(災害時避難体験サーキット)

- (2) 乳幼児を持つ若い世帯の防災意識を高める。(避難袋の準備、クロスロードゲーム)

- (1)(2)を目的として子どもの安全見守り活動事業を実施した。

(日 時) 平成29年10月27日(金) 午前10時半～11時半

(場 所) 小東山児童館

(参加者) 24名

⑥ 子ども・子育てサポート事業の実施 【決算額：73千円 財源：市社協受託金】

(1) 名谷子育てサロン

親子遊びを中心に、あそび・交流を通して子どもと子育て家庭への支援のため、児童館の設置がない地域で「出前児童館」を実施した。

(実施期間・回数) 平成29年5月8日(月)～平成30年3月5日(月)(10回)
 (場 所) 名谷学童保育コーナー
 (対 象) 就学前の乳幼児
 (参加者) 209名

(2) 舞多間子育てひろば立ち上げ支援

垂水区北西部に広がる住宅地内には児童館が設置されていないが、幼児の数は多く、転居してきたばかりで友だちがいないという親子も多数いる。そのような就園前の親子を対象に子育てひろばを実施する団体の後方支援を行った。講師を派遣し、プログラム(2回)を実施した。

(実施日) 平成29年9月22日(木)、10月26日(木)
 (場 所) 舞多間学童保育コーナー
 (対 象) 2歳児～5歳児
 (参加者) 49名

⑦ 垂水区児童館・学童保育コーナーへのイベント派遣事業

【決算額：129千円 財源：共募129千円】

垂水区ボランティアセンター等に登録している団体を児童館等に講師として派遣し、児童に対しての多彩な活動を支援した。

内 容	回	参加数
すとりべリーじゃむとあそぼう	3	141
楽しく3B体操	3	108
元気！わくわくキッズヨガ	5	196
みなさんこんにちはボンジュール	3	301
アニソンや元気の出る歌を一緒に歌おう！	3	150
昔話を聞きながら笑おう！	2	66
マジックを楽しもう	4	172
合 計	23	1,134

⑧ 垂水区児童館合同行事

【決算額：147千円 財源：市社協地域福祉推進基金】

区内14児童館が合同で親子を対象にした行事を実施することで、親子交流を図るとともに、社協児童館、民間児童館の連携強化に努めた。

(たるみっこまつり)

(日 時) 平成29年5月20日(土) 午前10時～午後5時
 (場 所) マリンピア神戸 児童館ブース
 (内 容) ビーズプレスレットづくり

(ファミリーコンサートの実施)

(日 時) 平成29年11月21日(火) 午前10時半～11時半
 (場 所) レバンテホール
 (内 容) リズム戦隊ママレンジャーによる演奏と手遊び
 (参加者) 286名

平成 29 年度 児童館・コーナー利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
愛垂児童館	1,505	1,782	2,069	1,988	1,055	1,874	1,905	1,786	1,632	1,369	1,588	1,570	20,123
高丸コーナー	1,240	1,272	1,326	1,245	1,025	1,496	1,295	1,286	1,360	951	1,103	1,208	14,807
高丸のびのびひろば	212	621	605	415	192	485	524	461	379	200	264	185	4,543
東垂水児童館	1,173	1,601	1,667	1,373	963	1,578	1,585	1,339	1,241	1,104	1,15	1,083	15,922
福田コーナー	1,061	1,128	1,202	1,136	883	1,231	1,127	986	1,048	880	892	1,050	12,624
星陵台児童館	1,065	1,522	1,555	1,592	903	1,401	1,440	1,310	1,296	1,107	1,123	1,140	15,454
東舞子コーナー	1,329	1,228	1,342	1,203	901	1,252	1,344	1,154	1,178	996	925	1,041	13,893
小東山児童館	2,316	2,828	3,099	2,991	1,452	2,542	2,169	2,681	2,314	1,648	1,876	2,050	27,966
小東山コーナー	850	906	1,029	963	714	891	946	845	833	712	720	720	10,258
多聞東コーナー	832	885	959	887	615	830	806	728	751	646	585	718	9,242
合計	11,371	13,152	14,248	13,378	8,511	13,095	12,617	12,115	11,653	9,413	10,027	10,709	140,289
合計(児童館)	6,059	7,733	8,390	7,944	4,373	7,395	7,099	7,116	6,483	5,228	5,802	5,843	79,465
合計(コーナー)	5,312	5,419	5,858	5,434	4,138	5,700	5,518	4,999	5,170	4,185	4,225	4,866	60,824
高丸のびのびひろば	212	621	605	415	192	485	524	461	379	200	264	185	4,543

平成 29 年度 児童館学童保育登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
愛垂児童館	82	84	84	81	79	74	73	71	69	69	68	68
高丸コーナー	79	77	72	74	74	70	69	69	66	63	62	62
東垂水	49	47	50	50	49	48	46	45	44	42	41	41
福田コーナー	74	76	75	74	74	69	63	59	58	57	57	57
星陵台	55	55	53	55	53	52	51	50	49	47	48	46
東舞子コーナー	89	91	90	89	87	84	78	77	76	75	73	70
小東山	73	74	74	72	72	69	66	63	63	62	61	61
小東山コーナー	42	43	44	45	45	41	40	39	38	38	38	38
多聞東コーナー	55	55	56	55	51	52	50	50	50	50	48	48
合計	598	602	598	595	584	559	536	523	513	503	496	491

平成 29 年度 児童館学童保育延長登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
愛垂児童館	31	33	32	31	32	31	28	27	27	26	25	25
高丸コーナー	7	8	8	8	7	7	8	8	8	8	8	7
東垂水	6	6	7	7	7	7	7	7	8	8	8	8
福田コーナー	13	13	13	11	10	9	8	8	8	7	7	7
星陵台	8	8	7	8	8	9	9	8	8	8	8	8
東舞子コーナー	10	16	15	16	19	17	17	17	18	18	18	18
小東山	15	15	15	13	13	13	13	13	12	11	11	11
小東山コーナー	4	5	5	5	5	4	5	5	6	6	5	5
多聞東コーナー	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	3
合計	99	109	107	104	106	102	100	98	100	97	94	92

平成 29 年度 区内社協館・コーナー高学年登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4年生	55	56	53	50	49	46	41	36	36	34	34	34
5年生	8	8	8	9	7	7	6	5	5	5	5	5
6年生	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	65	66	63	61	56	53	47	41	41	39	39	39

3) 子育て支援事業の実施

① 子育てコミュニティ育成事業の推進 【決算額：1,200 千円 財源：市社協補助金】

地域の子育てコミュニティ形成を目的に、日曜・祝日に児童館を開放するなどして、様々なイベントや事業を実施していただいた。

(実施回数) 延べ 134 回 (13 館の合計)

(内容例) セタ・ふれあい運動会・クリスマス・もちつき・卓球・工作・クッキング等

② 子育てコミュニティ連絡会の開催

(日 時) 平成 30 年 3 月 2 日(金) 午前 10 時～11 時半

(内 容) 平成 29 年度活動報告、情報交換

③ 地域の子育てサークルへの講師派遣事業の実施

【決算額：172 千円 財源：市社協地域福祉推進基金】

区内の子育てサークルの活動を支援するために専門講師等を 26 サークルに派遣した。

内 容	回	参加数
子育てママの楽しいクッキング(食育)	3	85
絵本で育む親子の時間・五感を育む親子の時間	3	40
すとりベリーじゃむと遊ぼう!	2	53
おばあちゃんのおもちや箱	2	32
スキンシップでリラックス ベビーマッサージ・ベビヨガレッチ	4	112
親子のためのヨガの時間	7	277
愛情いっぱいママとふれあいマッサージ	2	40
音楽とあそぼ! Let's Play	3	115
合 計	26	754

④ 孫育て講座 【決算額：51千円 財源：市社協受託金】

核家族化の進行等の社会的背景を踏まえ、近い将来孫をもつ予定の方や既に孫を育てておられる方を中心に専門家による講座を開催し、最近の育児情報を提供した。講師は、「孫育ての教科書」の著書である臨床心理士の井上淳子氏。

月 日	時 間	参加者					参加者合計
		祖 父	祖 母	祖父 予定者	祖母 予定者	興味 ある方	
10月16日(月)	13:30~15:30	0	7	0	3	0	10
11月2日(木)	13:30~15:30	0	9	1	1	0	11
11月21日(火)	13:30~15:30	0	8	0	2	0	10
12月1日(金)	13:30~15:30	2	5	1	2	0	10
参加者合計		2	29	2	8	0	41

⑤ 子どもの居場所づくり事業 【決算額：51千円 財源：市社協受託金】

子どもの居場所づくり事業（学習または食事を提供する活動）を支援するとともに、市補助金対象外団体に助成を行った。

支 援 内 容	団体数	回 数
補助金決定団体からの状況確認	1	6
現地確認による運営支援	4	7
情報交換会〔平成30年3月13日(火)〕	5	1
その他（要支援児童と団体の調整・報告など）	4	24
合 計	—	38

4) 子ども会活動への助成 【決算額：10千円 財源：善銀】
児童健全育成のため子ども会活動を支援する助成を行った

5) 垂水地区青少年育成協議会への助成 【決算額：10千円 財源：善銀】
青少年育成を支援するための助成を行った。

6) 垂水体育協会への助成 【決算額：10千円 財源：善銀】
体育協会を支援するための助成を行った。

7) 赤ちゃんホームへの助成 【決算額：60千円 財源：共募】
区内の赤ちゃんホームを支援するため、6ヶ所に対し助成を行った。

5 障害者福祉の推進

1) 垂水区地域自立支援協議会の運営参加

障害者の自立と社会参加の促進を目的に、区内の障害者福祉施設、教育・行政機関等とともに垂水区地域自立支援協議会の運営に参加した。(運営委員会、就労支援部会及び防災部会等)協議会の活動を通じて、情報発信や各種課題の検討を行った。

2) 障害者福祉団体・自助団体への助成

【決算額：240千円 財源：善銀】

障害者福祉団体・自助団体の活動を支援するため、6団体に対し、善意銀行の助成を行った。

3) 障害者福祉サービス事業所等への支援

【決算額：380千円 財源：善銀】

区内の障害福祉サービス事業所等19ヶ所に対し善意銀行の助成を行った。

また、障害福祉サービス事業所が自主製品を販売し、働く仲間たちの工費アップを図ることを目的に、原則毎月第3金曜日、区役所1階ロビーにおいて「たるみアンテナショップ」を開催した。(共催：垂水区地域自立支援協議会)

4) みんなで学ぼう初めての手話講座の開催

【決算額：507千円 財源：市社協補助金】

手話通訳ボランティア育成の一環として、垂水区聴力言語障害者福祉協会及び手話サークルたるみの協力を得て、初心者向けの手話技術講習及び聴覚障がい者との交流会を開催した。

<昼の部> 平成29年5月11日～9月21日(20回) 午前10時～午後12時
受講者15名 修了者12名

<夜の部> 平成29年5月11日～9月21日(20回) 午後6時45分～8時45分
受講者27名 修了者25名

6 ボランティア活動の推進

1) ボランティアセンターの運営 (平成7年6月15日開設)

ボランティアセンターでは、ボランティア活動をしたい方(団体・個人)とボランティア活動に来てほしい方(団体・個人)を結びつけるためのコーディネート(連絡調整)、ボランティア同士の交流や情報交換、ボランティア講座の開催などボランティアの育成支援、啓発、相談等を行った。

また、垂水年金会館内に設置するボランティアルームの貸出しにより、ボランティアの会議、打合せ等の活動を支援した。

(平成29年度運営実績)

ボランティア登録数 (30年3月末)		活動申込件数		ニード申込件数		ボランティア ルーム利用件数
団体	個人	団体	個人	団体	個人	
229	254	22	84	166	43	635

2) ボランティアセンターだより「たるたるハート」の発行

【決算額：208千円 財源：市社協助成金】

ボランティア活動への理解を深め、活動への参加を促進するため、広報紙を年4回発行し、ボランティア(団体・個人)や区民、社会福祉施設等に配布した。

(内容) ボランティアの活動紹介、募集、各種講座案内等

① 第127号(平成29年7月1日発行)

② 第128号(平成28年10月1日発行)

※広報紙「区社協だより」合併号/全世帯配付

③ 第129号(平成29年12月1日発行)

④ 第130号(平成30年3月1日発行)

3) 講座・交流会等の開催

① みんなで学ぼう初めての手話講座の開催

5-4) 参照

【決算額：507千円 財源：市社協補助金】

手話通訳ボランティア育成の一環として、垂水区聴力言語障害者福祉協会及び手話サークルたるみの協力を得て、初心者向けの手話技術講習及び聴覚障がい者との交流会を開催した。

〈昼の部〉 平成29年5月11日～9月21日（20回）午前10時～午後12時
受講者15名 修了者12名

〈夜の部〉 平成29年5月11日～9月21日（20回）午後6時45分～8時45分
受講者27名 修了者25名

② ボランティア入門講座

【決算額：7千円 財源：市社協補助金】

ボランティアの基礎知識、車いす・アイマスク・ガイドヘルプ体験を実施した。

（日 時） 平成29年6月17日（土）午後1時半～3時半

（延べ参加者） 19名

③ サマーロビーコンサート

【決算額：17千円 財源：市社協補助金】

垂水区ボランティアセンター登録のボランティアによるコンサート。垂水区役所ロビーで区民の方へ日ごろの活動の成果を発表した。

（日 時） 平成29年8月22日（火）午前11時～午後3時15分

（参加者） 124名

④ 高丸小学校福祉教育〈出前講座〉

総合学習の時間の中で、車いす体験・ガイドヘルプ体験・視覚障がい者の日常について福祉教育を実地した。

（日 時） 平成29年10月19日（木）午前10時40分～午後12時15分

（内 容） 4年生の総合学習の時間の中で、車いす体験・ガイドヘルプ体験・視覚障がい者の日常について福祉教育を実地した。

（参加者） 65名

⑤ 防災ママになろう！親子でまなぼうさい

4-2) ⑤ 参照

子育て世代の方に防災について興味を持っていただき、災害支援の活動につなげた。

（日 時） 平成29年10月27日（金）午前10時半～午前11時半

（内 容） 災害時避難体験サーキット、避難袋の準備について、クロスロードゲーム

（参加者） 24名

⑥ 学校ボランティア養成講座

【決算額：26千円 財源：市社協補助金】

（日 時） 平成29年11月7日（火）午後1時半～3時半

「学校（特別支援学級）でのボランティアについて」

平成29年11月16日（木）～27日（月）のうち1日

見学・実習（小学校特別支援学級）

平成29年11月28日（火）午後1時半～3時半

「障がいのある子どもたちへのサポートについて・実習の振り返り」

（延べ参加者） 48人

- ⑦ 今こそ学ぼう！災害スタディツアー 【決算額：67千円 財源：市社協補助金】
参加者の災害に関する意識を高め、災害時に支援を行う人材の育成を目的に開催した。
(日 時) 平成30年1月27日(土) 午前9時～午後4時
(内 容) 人と防災未来センターの見学、講師による防災についての講話 他
(参加者) 12名
- ⑧ 「ボランティア The 談会」の開催 【決算額：17千円 財源：市社協補助金】
ボランティアセンターに登録する団体・個人等の情報交換のため開催した。主にボランティアセンターが関わる年間行事(たるみっこまつり、垂水区民スポーツの日、ボランティアまつり等)の企画・運営につき討議し、行事に参画した。
また、1月には、ボランティア交流会を開催した。
(開 催) 月1回(原則、第2水曜 午後1時半～3時)
(出席者) 平均13団体・18名
- ⑨ 「たるみっこまつり」への参加 2-4) 参照
【決算額：1,451千円 財源：善銀：480千円市受託金：971千円】
(日 時) 平成29年5月20日(土) 午前10時半～午後6時
(場 所) マリンピア神戸
(内 容) 登録ボランティアによる「ペンシルバルーン」の製作・無料配布
- ⑩ 「垂水区民スポーツの日・西水環境フェア」への参加 【決算額：13千円 財源：共募】
(日 時) 平成29年10月14日(土) 午前10時～午後3時
(内 容) 登録ボランティアによる「障害物競走」運営・チャレンジボール等

4) ボランティア活動への助成

ボランティア活動を支援するため、ボランティアグループへの運営費助成を行った。
また、ひょうごボランティア基金の県民ボランティア活動助成の受付を行った。

【決算額：987千円 財源：共募884千円、市社協補助12千円、県社協補助金91千円】
(平成29年度実績)

	区社協助成	県民ボランティア活動助成	
		エントリー受付	申請受付
助成件数	61件	100団体	95団体
助成金額	884,000円		(2,375,000円)

5) 災害ボランティアセンター運営のための模擬訓練

垂水区海岸部が地震及び津波により一部水没したとの想定で、県立舞子高校環境防災科3年生を対象に災害ボランティアセンター模擬訓練を実施した。舞子高校生がボランティア受付班・派遣調整班・総務班などの役割を担当し、実際の対処困難ケースにどのように対応するかを学ぶ機会となった。また、各地域の災害時における取り組み事例を紹介し、災害時の地域の動きを学んだ。最後に訓練のまとめとしてグループワークを行い、全体で共有を行った。

(日 時) 平成29年12月19日(火) 午前8時55分～11時45分
(参加者) 生徒38名

7 地域福祉の推進

1) 共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の運動に協力するとともに、共同募金を財源とした福祉啓発事業や民間福祉活動等への助成を行った。

① 募金実績

- | | |
|-------------------------|------------------|
| a. 赤い羽根共同募金（10月～3月） | 9,403,486円 |
| b. 歳末たすけあい募金 | 2,760,000円（aの一部） |
| c. 赤い羽根共同募金（1月～3月期間拡大分） | 283,352円（aの一部） |

② 配分実績

- | | |
|--|------------|
| a. 赤い羽根共同募金 計 5,817,826円（昨年度の募金実績額に応じた垂水区への配分） | |
| （内訳）・高齢者福祉活動費 | 879,418円 |
| ・障害者（児）福祉活動費 | 10,000円 |
| ・児童・青少年福祉活動費 | 205,607円 |
| ・ボランティア活動費 | 948,439円 |
| ・たるみ応援ハートブリッジ助成（公募助成） | 1,200,000円 |
| ・地域福祉推進活動費 | 1,914,362円 |
| ・次年度繰越金 | 660,000円 |
| b. 歳末たすけあい募金 計 2,760,000円 | |
| （内訳）・ひとりぐらし高齢者地区行事（10,777人） | 2,700,000円 |
| ・赤ちゃんホーム（6施設） | 60,000円 |

- ③ 赤い羽根共同募金と善意銀行を財源に、明日に架ける「たるみ応援ハートブリッジ助成」（一般公募助成）を実施した。 ※平成29年度は赤い羽根共同募金の財源のみで実施
平成29年度 助成実績 7団体・施設 1,200,000円を交付

【決算額：1,200千円 財源：共募】

④ 啓発ポスター・アイデア募金箱展

共同募金への理解を深めてもらうため、垂水区内の小学生・中学生を対象にポスター・募金箱の作品を募集し、展示した。

- （期 間）平成29年10月3日（火）～9日（月・祝）
（場 所）垂水区役所1階ロビー
（展示数）ポスター52点 / 募金箱28点

2) 地域福祉ネットワーク事業 【決算額：1,021千円 財源：市社協補助金】

地域福祉ネットワークを中心に生活困窮者や制度の狭間など既存のサービスでは解決できない課題の解決に向けて、専門機関と連携して取り組んだ。また、地域に共通する課題については、解決に向けた仕組みづくりにも取り組んだ。

- ・ ぐらし支援窓口などと連携し、生活困窮や社会的孤立などの課題を抱えた方々への個別支援を行った。
- ・ 生活困窮者に対し食糧を提供した（7名）
- ・ ベルデ名谷課題解決プロジェクトとして、住宅内の拠点で住民交流イベントの開催や子どもの居場所を開設した。
- ・ 「ほっとかへんネット（垂水区社会福祉法人連絡協議会）」と協働で、本多間小学校区にて住民の福祉課題を探るためのアンケート調査を実施し、アンケート報告書にまとめた。

〈個別支援の実績〉

H29年度 新規相談 100 件 課題への支援 延べ 379 回

〈個別支援の代表的な事例〉

- 悪質な業者などに騙され、財産を奪われた知的障害があるひとりぐらし男性
ぐらし支援窓口や障害者地域生活支援センターと連携し、成年後見の利用と安全な転居先の確保を行った。
- 希死念慮のある難病女性と高齢の母親の生活困窮世帯
民生委員児童委員とあんしんすこやかセンターの見守りにつなぐとともに、病院受診に付き添い難病認定を受けるための援助を行った。
- 障害がある両親と不登校の子ども達の世帯
ゴミ屋敷状態になっていた室内の片付けを支援するとともに、子ども達に学習支援を勧めた。
- 老朽化した家屋に住む精神障害のひとりぐらし女性
ゴミ屋敷状態になっており、住み続けることは困難なので、転居に向けて継続支援中。

3) 善意銀行の運営

地域社会の福祉を増進し、明るいまちづくりに寄与するため、広く区民から贈られた善意の金品を受け入れ、福祉施設・団体等へ払い出しを行った。

(平成 29 年度預託・払出実績)

	預託		払出	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
金銭	24	1,432,362	27	5,171,024
物品	70	—	52	—

4) ふれあいのまちづくり協議会活動への支援

25 地区のふれあいのまちづくり協議会に対し、ネットワーク会議等を通して情報提供等の活動支援を行った。

- 5) 民生委員児童委員協議会活動への支援 【決算額：65 千円 財源：市社協補助金他】
区民生委員児童委員協議会に対し情報提供や活動支援を行うとともに助成を行った。

6) 日本語教室の運営 【決算額：700 千円 財源：市社協補助金他】

中国帰国者が多く在住する垂水区神陵台地区の地域福祉振興を図るため、神陵台ふれあいのまちづくり協議会に運営を委託し「日本語教室」を毎週土曜日に開催した。

(開催回数) 45 回
(会 場) 神陵台地域福祉センター
(参加者) 522 名

7) 車いすの貸出し 3-13) 参照

地域福祉センター(25ヶ所32台)及び本会事務局に車いすを配備し、区民に無料で貸出しを行った。

貸出件数(事務局での平成29年度貸出実績 計267件)
貸出期間(当日から最長90日間)

8) ポスタープリンターの利用貸出 2-5) 参照

【決算額：163千円 財源：善銀108千円、市社協補助金55千円（売上額：76千円）】

地域で各種事業・行事の横断幕やポスターなどを、イメージどおりに手軽にかつ安価に作成し、地域福祉活動推進の一助とすることを目的として、平成21年度よりポスタープリンターを設置し利用貸出しを行った。

(利用貸出数) 25回

8 相談・援助事業

1) 心配ごと相談所の運営 【決算額：139千円 財源：市社協補助金】

昭和45年9月1日から区民のよろず相談の窓口として開設している。

平成29年度の開設日数は、96日で、運営状況は下記のとおり。相談者は、女性が約7割以上を占める。相談内容は家族、苦情、住宅、生計に関するものが多くみられた。

(日 時) 毎週火・金曜日、午後1時～3時半(昭和54年7月から週2回開設)

(場 所) 垂水区社会福祉協議会内相談室

(相談員) 民生委員・児童委員、保護司など17名

① 相談件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計
件数	10	10	11	13	6	19	13	7	15	11	8	6	129

② 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
生計	10	財産	9
年金	2	事故	1
職業・生業	2	障害者(児)福祉	6
住宅	17	教育・青少年	1
家族	28	児童福祉・母子保健	1
結婚	2	母子・父子福祉	0
離婚	6	高齢者福祉	6
健康・保健・衛生	4	苦情	19
医療	1	地域福祉権利擁護	2
人権・法律	3	その他	9

③ 相談員研修会

(日 時) 平成30年3月12日(月) 午後1時半～4時半

(テーマ) 『ひきこもりの方への支援と「ひきこもり地域支援センター “ラポール”」の取組について』

(講 師) NPO法人神戸オレンジの会 理事長 藤本 圭光 氏

(参加者) 17名

2) 成年後見制度事前相談室の運営協力

神戸市成年後見支援センターが実施する「成年後見制度事前相談室」の開設、運営に協力した。(平成 25 年 9 月開設)

(日 時) 第 2・4 水曜日 午後 1 時半～3 時

(場 所) 垂水区社会福祉協議会内相談室

(相談員) 市民後見人養成研修を修了した市民後見人候補者

(平成 29 年度相談件数)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計
件数	3	5	0	3	3	4	1	1	3	3	2	4	32

3) 元気なうちの税務相談～終活・相続・遺贈寄付～

【決算額：88 千円 財源：市社協補助金】

エンディングノートや相続、遺贈寄付等に関心が高まっているため、平成 29 年 8 月より税理士による終活相談窓口(要予約)を開設した。

(日 時) 原則第 3 水曜日、午後 1 時半～3 時半(お 1 人約 30 分程度 先着 4 名迄)

(場 所) 垂水区社会福祉協議会相談室、(相談員) 税理士 浜口 祐介氏

(平成 29 年度相談件数)

月	8	9	10	11	12	1	2	3	年計
予約件数	4	1	4	4	4	4	4	4	29
来所件数	4	1	4	4	4	2	3	4	26

4) 生活福祉資金貸付

低所得、身体障害者世帯等の経済的な自立、在宅福祉の推進、社会参加の促進を図り、地域社会での安定した生活を支援するため、生活福祉資金貸付の相談・受付を行った。

(平成 29 年度貸付決定実績)

資金の種類		件数	貸付決定
			金額(円)
福祉資金(福祉費)	一時的に必要な経費	0	0
	エアコン購入費	3	246,000
	転宅費	0	0
教育支援資金	教育支援費	13	17,449,200
	就学支度費	18	6,916,000
総合支援資金		0	0
合 計		34	24,611,200

5) 要保護者緊急援護資金償還

生活保護世帯の窮迫した生活の緊急需要に対応するための緊急援護資金の償還事務を行った。

事業報告の附属明細書

平成29年度 事業報告は、社会福祉法第45条32第1項に規定する事業報告の附属明細書として記載する事項はありません。